

◆2023年 中学入試算数 講評 【駒東】

素直な問題と、今までに見たことのないような思考力を試す面白い問題とを例年バランスよく出題している同校ですが、昨年の構成がかなり高難度だったことは記憶に新しいです。ただ今年は例年と比較し、受験生にとってかなり取り組みやすい構成でした。

大問3 整数

1から70までの整数の和から、そのうちのある連続した整数を除くと、合計が2023になる。その考えられる場合をすべて答える、という問題です。
算数の面白さが凝縮されたような問題ですが、受験生の多くは同様の問題を解いたことがあるように思います。

大問4 空間図形

立方体を切断して残ったうちの大きい方の体積を求める問題で、上位校でも度々出題される問題です。本問の最終問題では、一般的な応用から少し外した状況を扱っています。こういった問題にこそ、基本の理解が大切です。

（宣伝になり恐縮ですが、こういった立体切断の問題に挑む力は、弊社のアプリ「究極の立体<切断>」で身に付けることができます。ぜひ試してみてください。）

